

2 月 8 日、新大久保駅で亡くなった李秀賢^{イ・スヒョン}氏の追悼・献花のお知らせ

～李秀賢氏記念韓国青少年訪日研修 1 月 30 日より韓国の高校生 20 名が来日～

国際交流基金は、2001 年に JR 新大久保駅で線路に落ちた日本人を助けようとして犠牲になった、韓国人留学生の李秀賢（イ・スヒョン）氏の意志を継いで、将来の日韓の架け橋を目指す韓国の高校生を 2002 年から毎年招へいしています。

本年も、未来の日韓友好を担う希望にあふれた 20 名の研修生が、1 月 30 日（水）に来日し 15 日間の研修に臨みます。**2 月 8 日（金）には、11 時から新大久保駅にて追悼・献花を行いますので、ぜひご取材くださいますようお願い申し上げます。**

今回で 18 回目を迎える本研修は、これまでに 300 名を超える修了生を輩出してきました。中には、研修をきっかけにさらに日本との結びつきを強くしたいとの思いを持つ修了生も多く、大学で日本関係学科に進んだり、日本への留学や就職をしたりと、両国の架け橋となって活躍しています。



JR 新大久保駅での追悼・献花



赤門会日本語学校訪問（昨年の研修生）

記

事業名称：李秀賢氏記念韓国青少年訪日研修

主催：国際交流基金 関西国際センター

開催日程：2019 年 1 月 30 日（水）～2 月 13 日（水）の 15 日間 ※2 月 7 日～9 日は東京滞在

2 月 1 日（金）大阪府立佐野高等学校との交流（大阪）

2 月 2 日（土）駐大阪韓国文化院 訪問（大阪）

2 月 5 日（火）立命館大学国際関係学部との交流（京都）

2 月 8 日（金）JR 新大久保駅での追悼・献花（東京）

2 月 8 日（金）赤門会日本語学校 訪問（東京）

協力：学校法人新井学園 赤門会日本語学校、特定非営利活動法人 エルエスエイチアジア奨学会、立命館大学国際関係学部、大阪府立佐野高等学校、駐大阪大韓民国総領事館 韓国文化院

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 コミュニケーションセンター（広報担当：熊倉）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: press@jpf.go.jp

主な内容：韓国で日本語を学習し、日本の社会文化に関心をもつ韓国の高校生を日本に招へいし、日本語および日本文化・社会への理解を深める機会を提供するプログラムです。本年は、新大久保駅で追悼・献花のほか、故人の母校である赤門会日本語学校訪問や李秀賢氏のドキュメンタリー映画『かけはし』の鑑賞なども予定しています。同氏の功績を顧みると同時に、将来の日韓関係について若者の視点から考える機会とします。また関西では、大阪府立佐野高等学校や立命館大学の日本の若者と交流し、日本社会・文化への理解を深めます。

以上